

## 環境対応

### 環境負荷軽減に取り組み、 持続可能な社会に資する“ものづくり”を追求しています。

#### 地球温暖化防止

UACJでは、国内の製造所間で進めていた生産品種の移管等により、国内生産量はわずかに減少しましたが、CO<sub>2</sub>排出量、エネルギー使用量ともに前年度からわずかに増加し、単位生産量あたりのCO<sub>2</sub>排出量(原単位)の実績は前年度比で増加しました。

なお、重油を熱源とした場合よりCO<sub>2</sub>排出量が少ないLNGへの燃料転換や製造拠点の各種設備の見直し、同業他社との共同配送などにも取り組んでおり、引き続き生産工程での省エネルギー活動とあわせて取り組んでいきます。

#### 廃棄物削減

UACJグループでは、ゼロエミッション達成を目標に産業廃棄物の削減に努めています。とりわけ廃棄物量の多い事業拠点では産廃分科会を立ち上げ、廃棄物量の削減と処理の適正化を図る情報の共有を行い、2016年度は生産量の減少にともない、廃棄物量は前年度比9.9%減となりました。

また、UACJでもアルミニウム缶のリサイクルを積極的に進め



ていますが、とりわけ先進的な取り組みをしているTri-Arrows Aluminum Inc.とも技術を共有し、さらなる取り組みを進めていきます。

また水資源についても重要な資源と位置づけ、各事業拠点で水使用量を水源別に把握し、排水先も水系別に管理しています。

#### 水使用量および排水量の推移



注：2013年度上半期は旧両社合算、下半期はUACJの業績数値を記載しています。

#### 環境汚染防止

UACJグループでは、生産活動にともなう大気や水質、土壌などへの汚染物質の排出について、法や条例、協定などで定められた基準値よりも厳しい自主管理値を設定し、その遵守に努めています。

また、PRTR法対象物質やVOCなど環境負荷が大きい化学物質については管理を徹底するとともに、その使用の削減に努めています。